



01 プロジェクトの概要

「東部地域でつながり、やってみようプロジェクト」は、2022年3月に策定された「東部振興構想」に掲げられた東部地域の将来像“人がつながり、支え合い、チャレンジし続けるまち”～豊かな自然、快適な住環境と多様な産業が共存するまちづくり～の実現をめざし、アクションプランに位置付けられた取組です。

このプロジェクトは、2022年度から実施されています。昨年度（2023年度）は3回にわたるワークショップ、LINE等を活用した意見交換等を経て、合計7つのトライアル活動が実施されました。

今年度（2024年度）は、これまでの活動を一部継続しつつ、新たな参加者を加えたワークショップ（全3回）、セミナーや交流会を行い、トライアル活動につなげることを目指しています。

この通信は、プロジェクトの進捗状況をお伝えするとともに、より多くの仲間・応援団を集めるために作成・配布するものです。

02 第4回まちづくりセミナー「地域の理解をパワーに！はじめての地域活動のコツ」

2024年度は、前年度より開催しているまちづくりセミナーを2回、1月にはトライアル活動の報告会を実施します。

今年度1回目となるまちづくりセミナーは、以下のとおり開催されました。

日 時：令和6年9月28日（土）10:00～12:30

会 場：東部市民センター 視聴覚室

参加者数：12名

講師には、箕浦 希奈 氏（一般社団法人 B U N - K A I 代表理事）をお招きしました。地域活動にはじめて取り組む際、既存の団体との丁寧な関係づくりを心掛けたそう。様々なイベントに参加し、関わりを増やしていくことは、活動を進めていくうえで力になっていくこともお話されました。

講演後には、ゲストの坪井 俊和 氏（バンブーインスタレーション実行委員会）と箕浦氏



のお二人によるパネルディスカッションを行いました。活動への参加のハードルを低く設定しライトなファンを増やしていることや、時代に沿った広報やPR方法、SNSの活用に取り組んでいること等、お二人の和やかな掛け合いのもと、有意義な情報をうかがうことができました。

最後には、箕浦氏、坪井氏、参加者のみなさん全員でくるま座になって座談会！日ごろの活動でのお困りごとや考えていることをざっくばらんに共有しました。参加者の方からも多くの発言があり、活発なやりとりをすることができました。

第5回まちづくりセミナーは12月15日（日）に開催します。みなさまぜひご参加ください！

お申込みはこちらから→



03 今年度のWS から誕生したトライアル活動の近況報告

リユースバスケット

子どもが自分らしく安心して過ごせる居場所づくりや多世代の交流促進、さらに空き家の利活用をテーマに活動を行っています。今年度は、11月23日（土）に『リユースバスケット』と銘打ったイベントの開催を最大の目標として、様々な準備を進めています。

10月14日（月・祝）には、空き家を改修した交流拠点「おおくさの家」で打合せを実施。イベント内容を検討するとともに、大学生がリーダーとなって周辺をフィールドワークし、地域の歴史や自然環境の魅力を体感し、準備を行いました。

11月3日（日）には、大草で開催されたバンブーインスタレーションに出展し、活動概要のパネル展示やイベントチラシ配布、アートワークショップなどを通じてPRを行いました。プロジェクトのロゴマークを作成するとともに、東部地域の小学校などにチラシを配布するなど、参加者募集を行っています。新たな子どもの居場所や多世代の交流機会の創出を目指します。



桃・ぶどうを活用した無添加レシピを作ろう！

大学生メンバーを中心に、小牧市の特産品である桃やぶどうのPRを目的に活動しています。

最初の取組として、10月13日（日）に開催された名古屋経済大学の大学祭でブースを出店し、オリジナルの桃ジップードリンクと、桃ジャムを販売。

出店に向けては、保健所との調整、材料・備品集め、レシピづくり、桃ジップードリンクと桃ジャムの試作、ロゴのデザイン、POPの作成、出展当日に販売するジャムの製造等を行いました。当日は、手際のよい作業や隣ブースにも負けない呼び込みの結果、ジップードリンクは110杯以上、桃ジャムは30瓶以上を販売し、目標を十分に達成することができました。

11月に行ったミーティングでは、大学祭出店の振り返りと、今後の取組について話し合いました。今後の活動に乞うご期待！



東部地域イメージアッププロジェクト

～中学生の郷土愛を醸成するための産学連携支援～

東部地域の将来を担うこども（中学生）の郷土愛やつながりを醸成していくプロジェクトです。今年度で2年目に突入し、春に実施したWSでさらに企画が進み、8月3日（土）に「CCNet 直伝！小牧市東部地域の中学生を対象とした情報番組制作ワークショップ」を開催しました！

地域住民に向けた番組の制作を行っているCCNetの方をお呼びしました。情報番組制作の流れについて説明していただき、実際に体験しながら、それぞれの工程で気を付けるべきことなどを学ぶことができました。

参加者の中学生にとって、東部地域で活動している方へインタビューをすることで、地元への愛着を感じつつ、「相手の話を聞く」インタビューや「相手へ情報を伝える」発信を学ぶことで自身の能力向上につながる、よい機会となりました。

